

## 外郭団体ミッション遂行評価票

【平成26年度取組結果】

団体名	福岡北九州高速道路公社
-----	-------------

所管課	建築都市局 都市交通政策課
-----	---------------

団体に対するミッション
<p>本市の区域において、指定都市高速道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合かつ効率的に行うこと等により、交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。</p> <p>これを遂行するために、安全性を確保しつつ計画どおりの着実な償還ができるよう、利用者数の拡大に取り組む。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>安全性を確保しつつ計画どおりの着実な償還ができるよう、引き続き利用者の拡大に取り組む。</p>

ミッションに基づく中期計画							
3～5年後に目指す状態	着実な償還を推進するとともに、道路を健全な状態に維持し、お客様に安全・安心・円滑な質の高いサービスを提供する。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H25 実績	H26 目標 実績		H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
交通量（台／日）	88,424	平成25年度の水準を維持する	87,903	前年度の水準を維持する			
計画的な事業の執行	—	経営計画の策定	計画案を策定した				

ミッションの遂行状況の評価（平成26年度）			
団体における評価	<p>計画案を策定した。今後は設立団体と調整した上で、この施策に基づき計画的な事業実施に努める。</p> <p>交通量については、若干の減少となった。今後も利用促進に努める。</p>		市の評価
	<p>計画案を策定したことは一定の評価を与えられる。</p> <p>交通量の評価については若干減少しているため、今後より一層の利用促進に努める必要がある。</p>		
今後の課題及び見直し内容	<p>今後、橋梁、トンネル等の道路構造物が老朽化していくことを踏まえ、5年に1回の頻度で近接目視点検を確実に実施することで、道路の安全性を確保していく必要がある。</p>		団体への改善指導内容
	<p>今度も昨年度同様、着実に点検業務を続け、より一層の安全性の確保に努めること。</p> <p>また今後も、より一層の利用者数の拡大に努めること。</p>		

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	—
<p>ミッションの課題と同様、今後、橋梁、トンネル等の道路構造物が老朽化していくことを踏まえ、5年に1回の頻度で近接目視点検を確実に実施することで、道路の安全性を確保していく必要がある。</p>	